

社会教育委員会 会議概要

- 1 審議会名 第6期第9回社会教育委員会
- 2 日 時 平成29年10月30日(月) 午後1時30分から午後3時まで
- 3 会 場 教育委員会 第1会議室
- 4 出席者 犛山永子委員 関和幸委員 青木千浪委員 竹花のり子委員 山浦美幸委員
- 5 欠席委員 金子委員 早坂委員 山崎委員 茨木委員 宮島委員
- 6 市側出席者 小林教育長 中村教育次長 小林生涯学習・課長 山崎市立図書館長
飯島上田情報ライブラリー館長 小山生涯学習係長 内海生涯学習係主任
- 7 公開・非公開等の別 公開
- 8 傍聴者 0人 記者 0人
- 9 会議概要作成年月日 29年12月1日

協議事項等

(司会：小林課長)

- 1 開会・あいさつ(関代表)
- 2 第二次上田市図書館基本構想 答申
(関代表から小林教育長へ)
- 3 あいさつ(教育長)
- 4 懇談 (進行：関代表)
(委員) 第一次の頃は時期尚早という感じだったが、二次は充実したものが出来た。財政状況や、社会の情勢を見ながら、よりよい図書館になることを祈っている。
(委員) それぞれ専門の分野から意見を出していただき、素晴らしいものになったと思う。それぞれの図書館で市民の皆さんが携わって、よりよい図書館になっていけばいいと思う。
(委員) 複数の図書館が上田市の悲願だったが、合併を機に実現した。「上田市の図書館」として、複数図書館がうまく機能してくれると強く願っている。図書館は、市民の今日のニーズだけを見ているだけではいけない。長期的視野で見てもらえるとありがたい。
(委員) 今回、積極的なパブリックコメントもたくさんあり、これから多様なニーズに応えていける、市民が期待できる図書館が出来ればと思っている。
(委員) 先程、文部科学省の平成25年の「図書館の設置及び運営上の望ましい基準」という話をしたが、図書館の望ましい基準は、地域の情報の中心になるとか、ボランティア活動の機会を提供するとか、非常に幅広いことが要求されており、その中で重点的なものを今回まとめさせていただいた。
(教育長) これからの図書館は、多くの人がそこに集まれる場所をどうやってつくっていくかが、重要。合併時に複数の図書館ができ、それを一つにまとめ、上田市として、全体のものとして策定していただいた。図書館利用者はもちろん、それ以外の人も巻き込んで多くの人が集まれる場所になるのではないかと。もちろん財政的な面もあるが、是非、頑張ってもらいたい。
(中国で開催する図書館大会でプレゼンテーションを行う、山崎図書館長のデモンストレーションを視聴)
- 5 会議事項
 - (1) 平成29年度視察研修について
(事務局) 確認事項、行程等、資料の読み上げ
 - (2) その他
(関代表) 今後の社会教育委員の進め方について
(事務局) 連絡事項
- ※ 次回の社会教育委員会会議 平成30年2月最終週頃を予定。
内容は、今年度のまとめと来年度の計画、公民館長・博物館長等との交流会。
- 6 閉会